

▼別ショットの写真



きりが上がり、顔に水がかかっても笑顔で走る園児たち。転んでもへっちゃら！泥んこ遊びを思いきり楽しみました。

今月の表紙は、大草保育園の泥んこ遊びです。4、5歳園児たちが田植え前の水田に入り泥だらけになって遊びました。田んぼの端から「よい、どん！」の合図で勢いよく走り

今月の表紙

みんなの
広場

皆さんからのサークル紹介・みんなの作品展への応募をお待ちしています。
〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場企画政策課情報グループ
☎62-1111(内線334) FAX63-5139
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

ことうたの文化財

坂崎・長嶺地区 その②

青塚古墳

(坂崎字弁天地内)

青塚古墳は全長約37mの前方後円墳です。明治43年の耕地整理の際に発見され、昭和4年に石室内の調査が行われました。その成果から6世紀初頭に造られた古墳と考えられています。

出土遺物には直刀、硝子製小玉・金銅製銚、鹿角製柄頭・水鳥埴輪や人骨があります。人骨の研究から被葬者は25歳以上30歳前後の男性と推定されています。出土した副葬品の金銅製銚は全国的にも珍しいことから有力者の墓であると考えられています。



金銅製銚

三村神社

(長嶺字神宮司5)

三村神社の創建は古く、日本武尊にまつわる勧請と伝えられています。

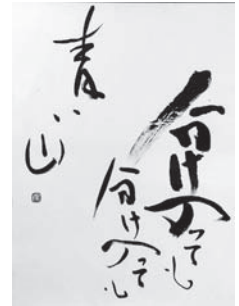
かつては坂崎大明神と称されていましたが明治になり坂崎・長嶺・久保田の三村にまたがることから三村神社と改められました。祭神は日本武尊ほかです。



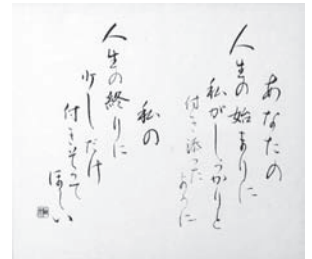
問合せ 生涯学習課生涯学習グループ (内線195)、F A X 63-1675

みんなの作品展!

「幸田文化協会 春の文化展(書道)」からのセレクトです



堀 右京 さん



山本 紬衣 さん

皆さんの作品を募集します。応募方法はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、企画政策課情報グループまでお送りください(デジカメ写真の場合はメールで)。

西川流の言葉

「あんばい」

7月。熱中症が心配です……
「こげん暑きや、あんばいも悪なるわ」

「こんなに暑ければ、体調も悪くなるよ」
という意味です。

この「あんばい」(この地方では、「あんべー」とも「あんべ」とも言い、具合や状態を意味します)で、例文のように身体の「あんばい」なら「体調」に、「いーあんばいでござんす」とひと昔前の挨拶なら「天気」になるのです。

「あんばい」は、漢字で「塩梅」と書きます。「塩梅」は、もともと「えんばい」と読み、塩と梅酢を合わせた調味料のことでしたが、味加減の意味に転じたことから、具合よく並べる意味の「按配」と混同して、「あんばい」と読むようになったそうです。

「黒合(くわく)をこの地方では、「くわよー」のほかに「あんばいよー」とも言います。これが尾張では、「あんばよー」となり、岐阜県には、「あつばよー」と言う地方もあり、そこでは、別れ際でもこう言うそうです。というところは……

別れ際に「あはよ」とキザに言うて立ち去るシーンをテレビなどで見かけましたが、この「あはよ」辞書には「さらばよ」から転じたとあります。でも、この地方の「あんばいよー」から転じたと考えたほうが自然ですよ。

(文・こたね)



青春トークリレー
第292走者

まつお みく
松尾 未来さん

岩堀区在住 21歳 職業 学生
血液型 A型 身長 160cm
好きなタイプ 目標がはっきりしている人

好きな芸能人 池松 壮亮

私は幸田町の大好きなところを書きたいと思います。幸田町は山に囲まれ自然がたくさんあり、空気がとてもきれいです。そんな中で、私は登校する時に、幸田駅前に植えてあるマリーゴールドと駅の向こうに見える山の緑を一緒に見るのが好きです。また電車で窓際の席に座り学校の課題をやろうと思っていたのに、車窓から見える水田の、田植えをされて間もない様子の稲の苗をついつい眺めてしまう自分がいます。

早く就職して都会に行きたいと思っていた時期もありましたが、今ではこの心安らげる幸田町に心惹かれています。大好きな幸田町の景色を眺めて今日も一日頑張ります！



はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。
企画政策課までご連絡ください。
本人のご家族にお渡しできます。



日差しが強い季節になり菱池保育園では泥んこ遊びが始まりました。園庭には大きな砂山「富士山」があ

わんぱくどより
「某月某日」
菱池保育園
楽しいね！泥んこ遊び

年少児は、そんなお兄さん

動かして遊んでいきたいと思

また、年長児はお友達と協力して川や池を作り、「ここにトンネル作ろう」とい

お姉さんの姿を見ながら、まねをして初めての泥遊びを楽しんでいます。



はじめてまして、編集者のHです。今年から採用され、新たに編集のお仕事をさせてもらっています。社会人としても1年目なので、先輩方からご指導を頂き少しでも早く一人前になれるように頑張ります。よろしくお願ひします!!

早速取材のお仕事へ行かせていただきました。5月には坂崎小学校の田植え体験にお邪魔しましたが、田んぼの中に入ったのは小学生以来でした。足を取られてしまいい何回か転びそうになりましたが、カメラを泥の中に落とすまいとなんとか踏ん張りました。田んぼに入る時、小石などで足を傷つけないために、児童やボランティアたちは靴下を履いていて、最近

は細かいところまで気が配られているのだなと感心しました。私が小学生の頃に田植え体験をした時は、裸足で中に入りました。優しい世界になっていくようですね。それにしても子どもたちは元気でしたー苗が上へ育つように、気持ちも上向きようでした。やはり子どもは力はずいぶん強いですね。笑顔から元気をもらえます。

拙い文章ではありませんが、目に留めていただけたなら幸いです。今後ともよろしくお願ひいたします。(H)

ちよと
編集者の
はろーキッズ